

私たちはより良い地域社会づくりをめざします

ワーカー100人体制へ 支援拡大も目指す 平成29年度総会

4月19日、プロボノ滋賀の平成29年度総会を開きました。総会では28年度事業報告や29年度方針案などが審議され、それぞれ原案通り承認されました。このうち、29年度方針では“元気シニア”の皆さまの力をさらに拡大するとともにより多くの支援ができるよう、対象となる団体・組織を地道に訪問し実績づくりに取り組んでいくことを決めました。具体的には現在81人のワーカー登録を100人に増やし、幅広い支援要請に対応できる体制を作ることにしています。また、これまでの事業に加え草津市の「地域サロン活動」支援や「第二むつみ園」での畑づくり支援など新たな事業に取り組むことになっています。さらにワーカーや支援先との“協働”によるメニューづくりを進めていくことも決まりました。なお28年度まで理事を務めていただいた今道勉さん、大森貞子さんが退任されたことに伴い、理事に池ノ内義蔵さん、監事に川村晴義さんがそれぞれ就任されました。任期は平成30年6月までです。



平成29年度総会

「地域サロン活動」支援や「第二むつみ園」での畑づくり支援など新たな事業に取り組むことになっています。さらにワーカーや支援先との“協働”によるメニューづくりを進めていくことも決まりました。なお28年度まで理事を務めていただいた今道勉さん、大森貞子さんが退任されたことに伴い、理事に池ノ内義蔵さん、監事に川村晴義さんがそれぞれ就任されました。任期は平成30年6月までです。

広がる支援 草津市で「地域サロン」「畑づくり」

平成29年度総会で新規事業として草津市社会福祉協議会の「地域サロン」（お年寄りを対象にした介護予防活動）活動と、草津市にある第二むつみ園（障害者の就労支援施設）での「畑づくり」に取り組むことが決まり、プロボノ滋賀による支援の輪がさらに広がりました。

このうち「畑づくり」は園の利用者が栽培した野菜を将来的には商品化し販売できるようにという夢のある事業のお手伝いです。雑草で覆われていた土地も4月から始まったみんなの作業で畝づくりまで進みました。支援担当ワーカーの川村さんは「まずはサツマイモとスイカを植えたい」と話しています。支援先の第二むつみ園でも利用者が畑作業によって、育て・収穫する喜びを感じてくれればと期待されています。



植え付けを待つ畑

役員自己紹介（和田一馬理事）

職業を通じて得た専門知識やスキルでボランティアをするというプロボノの考え方に生涯現役の目標を得て活動を始めました。

活動をする中で気付いたことは、日頃何気なく使っている知識・技能・技術で社会貢献が出来る事や、人間としての情緒の中から得た経験や知識が一番大切ではないかという事です。皆様と一緒に活動しませんか。



3月～4月の主な出来事 ①3月24日 草津第二むつみ園と畑づくり打ち合わせ ②3月25日 ひだまりの家 28年度パソコン教室修了式 ③4月7日 栗東市100歳大学での講演(奥本理事長) ④4月17日 草津市第二むつみ園畑づくり ⑤4月19日 プロボノ滋賀平成29年度総会 等の活動を行いました。

発行者
NPO法人 プロボノ滋賀
〒520-3035 滋賀県栗東市霊仙寺1-10-25
理事長 奥本 健 電話：077-553-6223
メール：probono.shiga@gmail.com

・プロボノ滋賀のHPは右記のQRコードでご覧ください
<http://probonoshiga.org/>



「栗東市元気創造まちづくり選択事業」に認定されています

